



実中新聞

校訓

努力 協同 自律



9月号

海陽町立実中中学校

2025.9.18

【学校教育目標】
【めざす生徒】
【めざす教師】

夢や目標を持ち、人間性豊かで実践力と忍耐力のある生徒の育成
自律的な生徒 協力する生徒 努力する生徒
生徒と共に伸びていく教職員集団

実中祭 (体育の部) 『一意奮闘 青春舞台へ 烈強豪!』

9月6日(土)本校運動場にて実中祭(体育の部)が行われました。台風明けでグラウンドコンディションが心配されましたが、無事に予定通りの競技が実施できました。



青組



赤組



応援合戦 青組



応援合戦 赤組



一致連結



借り物競走



綱引き



選抜リレー

最後の最後までもつれる大接戦の末、青組が見事優勝を飾りました。
全員が力を結集し、どの競技も一意奮闘の気構えが感じられた素晴らしい体育祭でした。

実中祭 (文化の部)

9月12日(金)本校体育館にて実中祭(文化の部)が行われました。

最初に今年度のスローガン発案者の3年生の堀内ひなたさんの表彰がありました。

続いて、音楽部や合唱コンクール(課題曲・自由曲)の演奏を楽しむことができました。

また、英語弁論で3年生の堀内ひなたさんの素晴らしい発表もありました。



音楽部の演奏



ベストハーモニー賞 2年生



ソウフル賞 3年生



エスポワール賞 1年生



パフォーマンス大会 名場面



午前中最後は、生徒会本部によるクイズ大会で、小学校6年生も参加し、楽しんでくれていました。

海部郡中学校 生徒弁論大会

8月20日(水)に海南文化館において、郡中学校生徒弁論大会が行われました。

本校からは、3年生の戎田花生さん、2年生の平岡穂香さんが出場しました。



審査の結果、平岡穂香さんが作文優秀賞を受賞しました。

各校2名ずつが参加し、10名が「沖縄の戦争からぼくが学んだこと」「差別をなくし、笑顔を増やすために」「心を伝える難しさと大切さ」「なりたい自分」「普通に正解なんてない」などの演題で様々な視点から、自分が感じたことやこれからの自分をどう変容させていくべきなのかを述べていました。

また、作文の内容によっては会場で聴いていた多くの人達に課題解決に向けての協力を力強く訴えかけているようにも感じられました。

デジタルマップ作成 特別授業

地域未来班を対象にした授業「思い出や日常的な視点で地域史をつくろう」は、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科の研究の一環として行われました。



この取り組みの中で、文章表現や発想を広げるサポートとして、対話型生成AI(人工知能)を活用しました。活用方法は、自分の思い出や考えを深めるための「問いかけのパートナー」のような使い方をして、文章をブラッシュアップして、デジタルマップに貼り付けました。生徒たちにはとても好評でした。



9.12 文化祭での発表

1・2階のトイレ改修



教室棟 1階 男女トイレ

8月29日(金)に1か月半の改修工事を経て、教室棟校舎1・2階のトイレが完成しました。

長年要望し続けていたものの、なかなか要望が通らず、やっとの思いでトイレがきれいになりました。床はバリアフリーで、洗面所も蛇口から自動で水が出ます。ドアもリニューアルされ、清潔感あふれる空間に生まれ変わりました。

生徒たちも安心して生活できる環境が整い、頑張ってくれることを期待しています。

避難訓練



9月16日(火)に避難訓練を実施しました。普段から備えをという中『いつ大地震が起きてもおかしくない』意識で、今回は決められた避難経路が倒壊により通れない場合、次のルートはどうするかを判断しながら逃げることを想定し、実施しました。生徒たちはいつもより緊張感をもって訓練に臨むことができていました。

ぜひ、ご家庭でも避難経路・場所や防災グッズの点検をお子様と一緒にご確認ください。



保護者の皆さまへ

先日の体育祭・文化祭には多くの保護者の皆さまにご協力いただき、本当にありがとうございました。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。



みんなでジャンプ

全員リレー